

平成 23 年3月 30 日

お客様各位

NVC NETWORK VALUE COMPONENTS

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

コントローラ内のデフォルト SSL/TLS 証明書の期限に関するお知らせ

拝啓 貴社いよいよご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度 Aruba 社よりコントローラ内に搭載していますデモ用 SSL/TLS 証明書 (securelogin.arubanetworks.com) の利用期限が終了するとご連絡が入りました。

本来デモ用証明書のため、実運用にて利用されるべき証明書ではありませんが、実環境にて利用しているお客様がいらっしゃる場合、影響が出る場合がありますのでお知らせ致します。

日頃のご愛顧に厚く御礼申し上げますと共に、今後とも弊社及び弊社製品のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象機器: SSL/TLS 証明書(securelogin.arubanetworks.com)を利用しているすべてのコントローラ
2. 対象OS: 3.4.4.1, 5.0.3.2, 6.0.1.0, 6.1.0.0 以前のすべてのバージョン
3. 影響: 証明書の期限が切れた場合、以下の機能に対し影響が発生します。
 - Captive Portal (Web接続における警告表示とセキュリティレベルの低下)
 - Administrative WebUI (Web接続における警告表示とセキュリティレベルの低下)
 - 802.1x EAP Termination (接続不可)
4. 期限: 現証明書の期限終了日:2011年6月29日
5. 対策方法:
 - 1) デフォルト証明書を企業内部の証明書機関、又は公共の証明書機関によって発行された証明書へ変更する。
Aruba社ではこの方法を推奨しており、この変更によって高いセキュリティレベルを提供します。
 - 2) ArubaOSを3.4.4.1, 5.0.3.2, 6.0.1.0, 6.1.0.0 以降のバージョンへアップグレードします。このイメージには新しいデフォルト証明書を含んでおり、Web接続における警告表示や802.1x EAP Termination における接続不可は解消されますが、セキュリティレベルとしては好ましくありません。
なお、新しい証明書の期限は2013年11月21日です。

以上